

2009年度

科目名	朝鮮語 I (コミュニケーション)		
担当教員	李 春子		
配当	薬学1	コード	25040
開期	通年	講時	火曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	子音・母音のハングル文字を習得して「読み」、「書き」を基盤に簡単な「基礎会話」ができることを目指す。毎回、文法及びフリーズを習った後、その「応用会話」をグループで繰り返し訓練し発表する。		
目的と概要	現場などで意思表示ができるようにコミュニケーション能力を身につけるようにする。また、授業では、歌や映画等も題材に取り入れて、言語を習得しながら言葉の向こうに見える異文化理解も含めた授業を目指す。		
成績評価法	期末テスト(60%)、小テスト及び受講態度(40%)		
テキスト	『できる韓国語』初級 I 新大久保学院李志瑛著 DEKIRU出版		
参考書	特になし。		
履修に当たっての注意・助言	期末テストや出席するだけで単位が取れることはない。即ち、授業中、何をすることがポイント。語学の授業なので、積極的に発音して、様々な発表に参加することが重要。		
講義計画			
<p>1. 韓国語について、授業の全般について説明</p> <p>2. 母音と子音</p> <p>3. 複合母音、濃音</p> <p>4. 復習、<歌で発音の練習></p> <p>5. ～です。自己紹介の表現</p> <p>6. 小テスト</p> <p>7. ～さんは～人ですか? :疑問形終結語尾(名詞+ですか?)</p> <p>8. ～ではありません:①名詞の否定形(～ではありません)</p> <p>9. 復習及び名詞否定の疑問形</p> <p>10. 小テスト及び<ビデオで簡単な発音の練習></p> <p>11. ～ですか?</p> <p>12. 指示代名詞</p> <p>13. ～ありますか、いますか?</p> <p>14. ～ありませんか、いませんか?</p> <p>15. まとめ</p> <p><後期></p> <p>16. ①～はどこにありますか?</p> <p>17. ②位置の表現を習う。</p> <p>18. 叙述形終結語尾</p> <p>19. 叙述形終結語尾</p> <p>20. 小テスト、<歌で簡単な表現を訓練></p> <p>21. ①動詞の否定文の訓練</p> <p>22. ②形容詞の否定文</p> <p>23. ①数字</p> <p>24. ②月、日の言い方</p> <p>25. 復習</p> <p>26. ～です形のもう一つの表現</p> <p>27. 復習</p> <p>28. 固有数字</p> <p>29. 総合復習</p> <p>30. まとめ</p>			